

# やすらぎ金沢通信 2・3月

☆URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/yasuka>

☆E-mail [yasuka@ishikawa-c.ed.jp](mailto:yasuka@ishikawa-c.ed.jp)

☆Tel 076-243-1612 ☆FAX 076-243-1663



## 【きっかけ】

やすらぎ金沢教室 副室長 谷村 誠一郎

人は、何か新しいことを始めようとする時や物事を行う時、そこには必ず“きっかけ”があります。それは、スポーツであったり、料理であったり、読書であったりします。

私は、大学4年生のある時まで、読書を殆どしませんでした。教科書や新聞、雑誌と漫画とかは読んではいましたが、いわゆる小説とか文学とかには無縁でした。時間があれば、大学の野球場で白球を追っていた時間が、1日の殆どの時間を占めていた私でした。

そんなある日、何気なくテレビを見ていたら「青が散る」というドラマをやっていました。主人公は自分と同じ大学生であり、友人たちとテニス部を創設して毎日テニスに打ち込み、ヒロインに恋をする姿がそこにはありました。また、彼らを取り巻く友人たちの抱える“闇”を通じて、青春の光と影を描いた作品でもありました。そのドラマのなかでの主人公の青春時代は、言わば“光と闇”との共存であったかもしれません。

私は、ドラマの回数を重ねる度に、早くその結末が知りたくて本屋に行き原作本を買いました。それが、私の読書の“きっかけ”であり、その小説が宮本輝の著書であり、後に『川・三部作』と呼ばれる「泥の河・蛍川・道頓堀川」や「錦繡」の作者であることを知り、旧作や新作本を買っては読み、そこから永い宮本輝文学とのつきあいが始まりました。

人間は生きていく中で、恋愛模様や人生観、生死や明日とは何か？を漠然とではあるが、考えながら毎日を過ごしています。時には、立ち止まって考える時間もあるかもしれません。でも、一歩踏み出す時が必ず来ると信じて生きていくことが大切なのではないでしょうか。

「やすらぎ教室」は、ひとりで悩んで困っている時、自分を助けてくれる人が必要な時にこそ、相談できる場所です。ぜひ「やすらぎ教室」にお越しください。医療相談もあります。“きっかけ”は、今のその一瞬から、自分が明日に向かって歩き始めることです。

## 1・2月相談状況

4月1日～2月28日 ※( )内は令和2年度の件数

月	来所相談	出張相談	電話相談	合計	通室
4月～12月	294(546)	17(0)	244(325)	555(871)	120(244)
1月	32(49)	0(0)	48(31)	80(80)	10(37)
2月	32(59)	0(0)	33(22)	65(81)	14(31)
合計	358(654)	17(0)	325(378)	700(1032)	144(312)

## 医療相談会

★3月の日程をお知らせします。

- ・期日 3月3日(木)  
3月17日(木)※本年度最終となります
- ・[アドバイザー]  
臨床心理士・公認心理師  
柏谷真由美先生(金沢医科大学病院)

- ・時間は14:00～16:00です。
- ・相談には予約が必要です。
- ・申し込みやお問い合わせは、  
やすらぎ金沢教室までお電話く  
ださい。

## 【やすらぎ金沢教室1・2月の様子】

書き初め



茎ブロッコリ  
ーの収穫



かぎ針でティッシュ  
カバー作り

### お知らせ

金沢中央高校の入試に合わせて  
3月10日(木)  
3月22日(火)  
3月23日(水)  
やすらぎ金沢教室は来室できませ  
ん。電話相談のみとなります。

### 第2回金沢地区事例検討・情報交換会

1月26日(水)スーパーバイザーの金沢大  
学准教授、原田克巳先生を講師にお招きし、  
「精神疾患に関係する不登校事例」について  
のご講話や、事例での指導助言をいただきま  
した。参加者の皆さんとは、事例をもとに様々  
な視点から協議・意見交換を行うことができ、  
理解を深める貴重な会となりました。